

琉球大学学術リポジトリ

FD(ファカルティー・ディベロップメント)事業実績

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学大学教育センター 公開日: 2018-07-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 琉球大学大学教育センター メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/42038

FD(ファカルティ・ディベロップメント)事業実績

琉球大学大学教育センター

第28回大学教育ワークショップ

平成16年10月12日(火)

趣 旨 : 琉大特色科目は、大学設置基準の大綱化(平成3年)を受けた平成6年、本学の教育課程の改革の中で、総合領域の一つとして設けられました。本科目の目的は、本学独自の理念を実現することにあります。

この「琉大特色科目」の取組みは、平成16年度の「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」へ応募したところですが、残念ながら採択されず、科目群の内容を一層充実させ、より組織的に取り組むことで再度のチャレンジを構想しております。

先の教育課程の改革から10年が経過するなかで、「琉大特色科目」が設置された当時のコンセプト等について再確認するとともに、本学の大学教育の個性化をはかる手だての一つとして、琉大特色科目の発足に関わられた仲地博法文学部長を講師にお招きして下記のとおりFDを開催します。教員各位の多数のご出席をお願いいたします。

記

日 時 : 平成16年10月12日(火) 午後4時30分～

場 所 : 共通教育棟 2号館 205教室

講 師 : 仲地 博 法文学部長

講演題目 : 琉大特色科目 ー大学の理念を実質化し個性輝く教養教育をー

参加者 : 10名

第5回公開研究授業

平成17年1月20日(木)

趣 旨 : 大学教員は、小中高校の教員のように教育実習をするわけでもなく、教育スキルについて特別な訓練を受けないまま教壇に立つケースも多くあります。

しかし最近、FD活動を重視する動きが高まり、大学教員の教育スキル向上が求められています。そこで今回は、大学の教員であり、かつ教育のプロでもある教育学部の富永先生を講師に迎え、模擬授業を行っていただくことになりました。

大学教員は他の講義を聴講する機会は少ないものですが、よい講義を見ることはとても刺激になるかと思われまます。講義終了後には研究会も予定しております。多数の皆様の参加をお待ちしております。

記

日 時 : 平成17年1月20日(木)

講 義 : 1 限目 8 : 30～10 : 00 教 室 : 共 2 - 305

研 究 会 : 10 : 10～11 : 10 共 1 - 201(共通教育棟1号館2階大会議室)

講義担当者 : 富 永 大 介(教育学部教授)

講 義 名 : 心の科学

テ ー マ : 動機づけと好奇心

参加者 : 10名

第29回大学教育ワークショップ（FD講演会）

平成17年2月21日(月)

趣 旨：近年、大学を取り巻く状況はより厳しさを増しています。FD活動のよりいっそうの強化、第三者評価・外部評価、競争的資金の導入等、さまざまな動きが同時並行的に進んでおります。また教養教育のあり方について、これほどまでに注目された時期も珍しいと思われます。

このような大学を取り巻くさまざまな状況に対応するため、大学教育センターでは毎年、FD活動の一環として数々の講演会を実施してきました。本年度も引き続き実施いたします。

今回は、桜美林大学教授の館昭（たちあきら）先生をお招きして、「リベラル・アーツと教養教育」と題したFD講演会を開催いたします。館先生は前大学評価・学位授与機構の教授で、高等教育、特に大学評価や教養教育研究の第一人者として、学会活動等、多方面でご活躍です。ご存じの方も多いことと思います。ご講演では、教養教育の抱える問題、特にその呼び方による概念の混乱等に着目しながら、現在の教養教育のあり方について考察していただきます。本学の教育を考える際の有益な情報が得られると期待されます。

なお、講演会終了後の17：00から引き続き1時間程度、大学教育センター長室にて、館先生を囲んでの座談会形式の情報交換会を開催します。そちらにもふるってご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

講 師：館 昭（たちあきら）

日 時：平成17年2月21日（月）15：00～17：00

場 所：共通教育棟3号館 共3-104

講演 題目：リベラル・アーツと教養教育

－教養ではなく、liberal arts（自由技芸）を－

参 加 者：24名